



子ども被害の交通事故を防ぐために

●保護者の皆さんへのお願い●

子供の交通事故のほとんどは、道路を横断している時や、横断しようとして道路に出たときに起こっています。

保護者の皆さんは、大切なお子さんが交通事故にあわないように次のことを繰り返し教えましょう。

- 道路を横断するときは、左右をよく見て安全を確かめてから横断を始め、横断中も車に気を付ける。
- 道路上ではふざけてあそんだりしない。
- 急に道路に飛び出したりしない。



子供に正しい道路の横断の仕方を教えるためにも、保護者自らが交通規則を守り、手本を示すことが大切です。

夕暮れ時間帯の事故多発！注意！

日没時間が早くなり、夕暮れ時間帯の事故が多発しています！
ドライバーの皆さんは交差点や横断歩道等の付近では、自転車や歩行者の見落としに注意し、交通事故防止に努めましょう。

